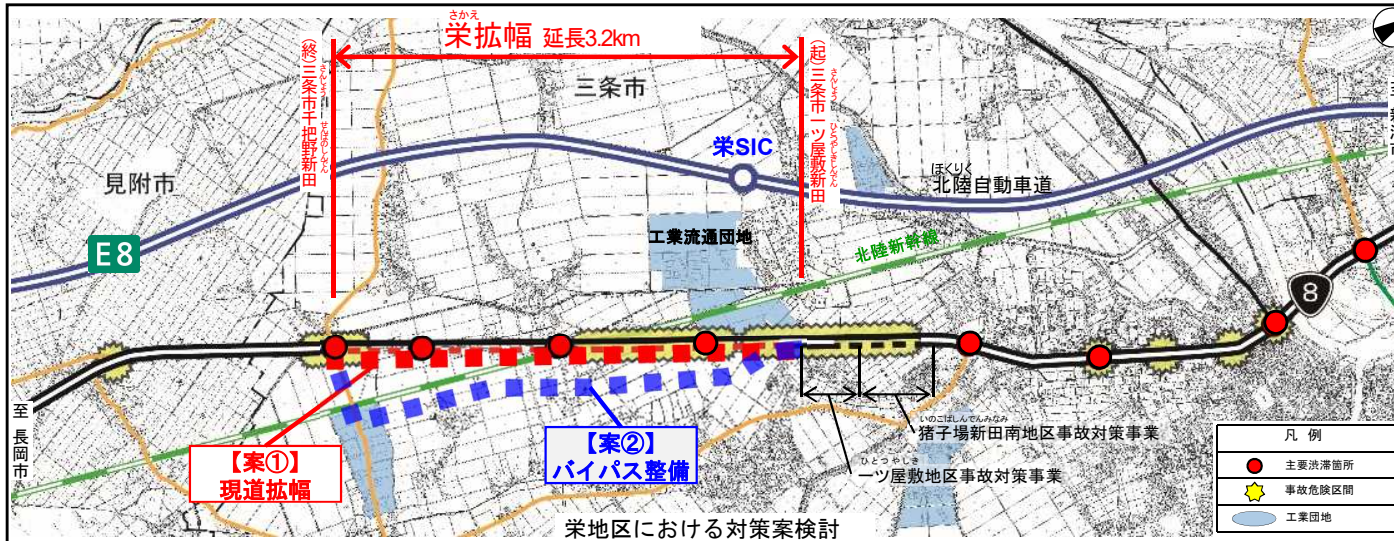


一般国道8号 三条市栄地区における計画段階評価

4. 対策案の検討

		【案①】現道拡幅		【案②】バイパス整備	
ルート概要		現道を全線にわたり4車線に拡幅する案		地域内交通と通過交通を分離するため、別線で2車線バイパスを整備する案	
政策目標	交通混雑の改善	○	交通容量拡大によりボトルネック区間が解消し、混雑緩和が期待できる	△	地域内交通が現道に残るため、十分な混雑緩和が期待できない。
	交通事故の削減	○	4車線化や中央分離帯により事故削減が期待される	△	地域内交通が現道に残るため、十分な事故削減が期待できない
	冬期交通の改善	○	4車線化により十分な幅員が確保され、冬期速度の改善が期待される	△	バイパス・現道共に2車線のため、交通障害発生の可能性が高く、通行止め発生時には早期の交通開放が困難
	物流の円滑化	○	工業流通団地へのアクセス機能が向上し、物流の円滑化に寄与する	×	地域内交通が現道に残るため、工業流通団地へのアクセス機能の向上は期待できない
施工性	△	現道交通の切り回しに加え、支障物件が多く、案②に比べ施工性に劣る		○	交通規制の影響が案①に比べて小さく、支障物件が少ないため、施工性に優れる
経済性	○	約150億円		△	約210億円
総合評価		○		△	



対応方針(案)：案①による対策が妥当

【計画概要】

- ・路線名：一般国道8号
- ・区間：新潟県三条市一ツ屋敷新田～千把野新田
- ・概略延長：3.2km
- ・設計速度：80km/h
- ・車線数：4車線（現道拡幅）

(参考) 当該事業の経緯等

■都市計画決定等の状況

- H16.3 都市計画決定
 - ※ 猪子場新田南地区事故対策事業、一ツ屋敷地区事故対策事業を実施中

■地域の要望等

- R2.10 国道8号栄地域4車線化整備促進期成同盟会が新規事業化を要望
- R3.10 国道8号栄地域4車線化整備促進期成同盟会が新規事業化を要望
- R4.1 国道8号栄地域4車線化整備促進期成同盟会が新規事業化を要望
- R4.2 新潟県知事が新規事業化を要望

標準断面図(イメージ)

